



教職員の授業改善研修会

隅照燈

その立場立場でなくてはならぬ人になる

発行
平戸市立平戸小学校
文責 校長 永田健治児童数 316名
教職員数 37名

創立152周年

発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230
E-mail：hirado-es@hirado.ed.jp ホームページ：「平戸市立平戸小学校」で検索

長崎県学力調査の結果

一学期もあとわずか

子供の自立を見守るためには

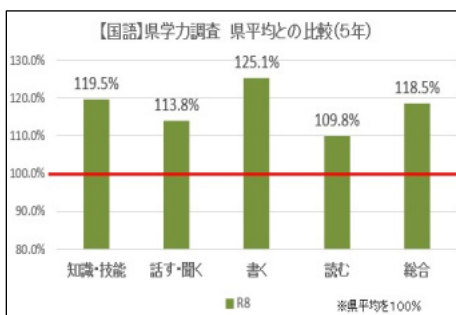
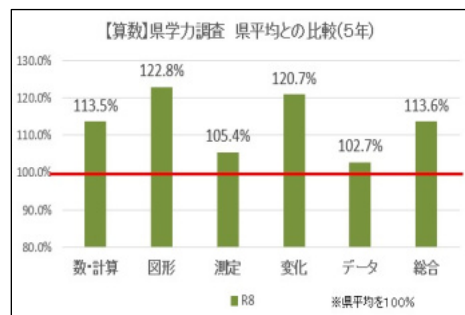
サッカーワールドカップのブラジル戦、惜しかったです。世界の壁は高いです。しかし、確実にその差は縮まっていると思います。



子供たちの学びも同じです。前は全然解けなかった問題が解けるようになったなど、学びのワールドカップで言えば、小学校での学びは、強豪を相手にしながらも練習を積み重ね、確実に差を縮めている段階です。一学期の学びをきちんと習得させて終業式を迎えます。

県学力調査の結果

今年4月23日（木）に行われた長崎県学力調査の結果が公表されました。本調査の目的は、児童生徒の学力の定着状況を把握・分析



が取り組みました。本校の結果はグラフのとおりです。総合およびすべての領域で、国語・算数ともに県平均を上回っています。子供たちが制限時間いっぱいまで根気強く頑張りました。二教科とも県平均正答率を越えたのは素晴らしいです。

主な課題としては、

国語は「登場人物の気持ちの変化した出来事について叙述を基に具体的に書くこと」、算数では「二次元の表からデータを適切に読み取ること」(イの数の意味を問う)でした。

これらの課題を授業やかめおかタイム、家庭学習などで学び直しにより理解を深めます。

盲導犬がやってきた

6月29日(月)、本校に盲導犬「ユイ」くんがやってきました。

問題例		ねこ		合計
		好き	好きではない	
犬	好き	30	5	35
	好きではない	7	1	16
合計		35	6	41

5年生の総合的な学習「福祉」の授業を計画する中、社会福祉協議会のご協力で実現しました。

飼いの末吉さんから、目が不自由な人の生活と盲導犬のはたらきなどについて話を聞くことができました。子供の質問で「〇〇へ行きたいとき盲導犬が連れて行ってくれるのですか」の回答に「人間が行き方を把握しておきます。盲導犬は交差点などの分かれ道では必ず止まります。人間がどちらに進むか指示します。」私も初めて知りました。子供たちも末吉さんの話に熱心に耳を傾けメモをとっていました。本校では、書物からの学習に加えて体験を通して学びを取り入れています。



子供の自立のために
6月29日(月)、学校保健委員会を開催しました。学校三師の先生方を含み、約60名の方に出席いただきました。始めに定期健康診断からの気づきを養護教諭が説明しました。



また、6月19日(金)に行った杉野伸治先生の講演の内容を動画で振り返り、子供の自立(朝は自分で起きるなど)の大切さを再確認しました。出席された保護者の方から「何でもかんでも親がしてあげるのは、子供の自立を妨げていたのではないか」などの意見が述べられ、話合いも盛り上がりました。

最後は学校三師の先生からの指導助言で終わりました。

終業式は7月17日(金)